

<第2回 村国の郷ふれあいの集い「ハイライト」>



来賓の方々



会場にはたくさんの人が



浅野市長の挨拶



男依を唄う松田敏来さん



真剣に演技中の児童



客席近くで演奏



星の村の出店風景



会場出入口で

～今年度の活動から～

<研修会・講演会>

当会の理事や評議員の方々を対象にして、福祉に関連した研修会を行いました。

★認知症予防への対応(4月、1月)

4月の研修会は、「地域包括支援センター」や「愛の家グループホーム」で活動されている専門家を講師に迎えて「認知症サポーター養成講座」を行い、受講修了者にはサポーターであることを示すオレンジ色のリングが渡されました。

1月の研修会では、「NPO法人だいじょうぶ」の田邊代表から認知症予防ゲームを教えてくださいました。出席者全員が輪になって椅子に腰かけ、様々なゲームを楽しく行いました。

★障がい者理解の促進(6月)

「各務原市手をつなぐ育成会」の大谷理事長による「知的障がいがある方の生活について」と題した講演ののち、地域の施設「さわらび苑」と「星の村」の活動について、それぞれ責任者から具体的な紹介がありました。

★悪質商法防止対策(10月)

「岐阜県司法書士会」の青木司法書士から、法律的側面から考えた防止対策の講演をいただきました。また、「寸劇グループつくしんぼ」による寸劇では、恐ろしい騙し役と年老いた騙され役に扮した2人の役者さんの熱演に笑いが沸き起こっていました。



認知症予防ゲーム



悪質商法防止対策の講演



※ボランティアハウス「結の会(会本)」が新設

代表者 早川 富保

近所で気軽に話し合える場を作りたいと9月に立ち上げました。自治会長はじめたくさんの方々のご支援を得ての新設です。毎月第4月曜日に会本公民館に集まって、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、病気の人を励ますための千羽鶴を折ったり、ギターやサクスの演奏・寸劇・マジックを楽しんだりという内容です。毎回二十数名が参加されています。長く続けられるよう頑張りますので、ご支援ご協力を願います。

※表彰

★11月17日に開催された第49回各務原市社会福祉大会において、長年に亘り民生委員児童委員を務められた白木充氏が会長特別表彰を受けられました。

★10月28日に開催された第65回岐阜県社会福祉大会において、社会福祉事業協力団体として近隣ケア北島団地に感謝状が贈られました。